

令和2年度「GKP広報大賞」エントリーシート

エントリーする団体名の名称 佐賀市上下水道局		担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】 佐賀市上下水道局下水プロジェクト推進部 下水道施設課 花島 勲 (はなしま いさお) Tel : 0952-22-0181 Fax : 0952-28-4652 Mail : ihanashima@city.saga.lg.jp	
代表者氏名 佐賀市上下水道局 下水プロジェクト推進部 部長 見正 大和 (みしょう ひろかず)			
部門名 行政部門	事例名 「魅せる」 浄化センターへの挑戦 ～下水道の地域貢献を「魅せて」伝えるデザインへ～		
事例の概要 (適宜、写真、図、記事の画像等を挿入して下さい)			
<ul style="list-style-type: none"> <li>浄化センターを<b>市民や来訪者、現場の人まで幅広い方から喜ばれる拠点</b>へとリノベーション。</li> <li>下水道の『見える化』『見せる化』からさらに飛躍し、佐賀市が実施する汚泥の肥料化や処理水の農業・漁業利用、消化ガス発電など、魅力ある<b>循環型下水道の『魅せる化』へ挑戦</b>。</li> </ul>			
<b>魅せる化① 下水浄化センター 外壁・トイレのイメージアップ</b>		<b>魅せる化② 循環型下水道の プロモーションムービー</b>	
 <ul style="list-style-type: none"> <li>下水道が秘める価値を「色」で表現。来訪者へ感動を与える明るい浄化Cへと刷新することで、下水道のイメージアップを図るとともに、家族にも自慢できる職場環境へ。</li> </ul>		 <ul style="list-style-type: none"> <li>循環型下水道の魅力 (肥料利用等) をプロデュースする動画を作成。下水道資源を利用する生産者へのインタビューなど『ヒト』へ着目することで、地域への貢献を強調。</li> </ul>	
<b>魅せる化③ 来訪者を魅了する 展示ディスプレイ</b>		<b>魅せる化④ 下水道の貢献を ひと目で魅せる発信</b>	
 <ul style="list-style-type: none"> <li>プロジェクトマッピング、ピックアップフレームなど、高い映像効果を駆使。「動き」を見せることで、子供を含む幅広い方へ視覚的に理解できる展示コーナーを設置。</li> </ul>		 <ul style="list-style-type: none"> <li>下水道の新たな価値を象徴するマンダラを作成し、市民が「何これ？」と興味をそそるインパクトのある法被やポスターで魅せることにより、市民に積極的にPR。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>近年、下水道の役割・必要性を認識してもらう「見える化」「見せる化」が進められているが、「宝の山」と称される下水道資源の活用など、<b>下水道が秘める付加価値について、市民を魅了する『魅せる化』</b>はあまり見受けられない。</li> <li>佐賀市ではこれまで下水汚泥の肥料化や処理水の農業・漁業利用 (季別運転)、消化ガスの発電利用など、下水道事業の「魅力創出」に向けた取組を実施してきた。今回は、これらの情報発信に留まらず、下水道の価値を自発的に見出せるよう、新たに<b>市民や来訪者、現場で働く人の“感情”に訴えかけ、「魅力発見」を促す</b>取組を浄化センターで一体的に実施。</li> <li>これらを国内外の来訪者・視察者へ「魅せる」ことで、<b>市内に留まらず佐賀から全国へと下水道が秘める魅力を発信</b>。</li> </ul>			
エントリー事例の特徴			
佐賀市では、可能性の高い魅力あふれる事業を複数実現し、その広報デザインにおいても絶えずイメージアップに努めてきた。今回の老朽化したトイレの改装や外観の塗り替えでは、 <b>現場で働く人がホッとできるよう、ココロにフォーカス</b> したデザイン性の高いカラーリング (彩色) を実現。その検討では、内部でも多くの意見がぶつかったが、実際にやってみると、現場の人が明るくなり、視察者や訪問者も気持ちよくなれる空間が演出できた。通常の広報では外部を意識するが、24時間体制の維持管理業者・肥料製造業者など、 <b>現場で働く内側の人に光を当てたことが今回の『魅せる広報』のポイント</b> 。日々の現場とのコミュニケーションで感じる共通の思いは、「下水道を通じて地域をよくしたい」この一点であり、 <b>働く人自らが感動したことを伝える”その集大成が今回のイメージアップ”</b> に繋がっている。			
付属資料の提出	(あり) ・ なし (どちらかに○)		